

令和 8 年度新潟県 S C を中心とした多様な主体活動交流会

開催要領

1 目的

高齢者が住み慣れた地域で自分らしい生活を最後まで続けるための地域包括ケアシステムの深化に向け、高齢者を含む多世代の地域住民、地域の多様な主体、地域包括支援センター及び市町村をつなげ、それらの連携・共創を推進する生活支援コーディネーター（以下、「S C」という）の活動をより活性化するため、市町村の垣根を超えた多様な主体のニーズやできること、具体的な連携方法について情報交換・交流し、ネットワーク創出及び強みを引き出す地域づくりの更なる推進を図る。

2 日時

令和 8 年 9 月 30 日（水） 13：00～16：00

3 会場

村上市民ふれあいセンター 2 階会議室（村上市岩船 3270 番地）

4 対象者

- (1) S C
- (2) 市町村職員、地域包括支援センター職員
- (3) 高齢者に関わる地域活動を行う（興味がある）企業・団体
（例：民間企業、協同組合、N P O 法人、シルバー人材センター、ボランティア団体、その他任意団体 等）
- (4) 第 1 層・第 2 層協議体構成員
- (5) 社会福祉協議会職員
- (6) 各種コーディネーター（就労的活動支援コーディネーター、認知症地域支援推進員、若年性認知症支援コーディネーター 等）
- (7) 地域振興局健康福祉（環境）部職員

5 申込方法

9 月 11 日（金）までに、下記 URL または二次元コード（県電子申請システム）よりお申込みください。

https://apply.e-tumo.jp/pref-niigata-u/offer/offerList_detail?tempSeq=33889



6 プログラム

時間	プログラム
13:00	1 開会
13:00～ 13:10 (10分)	2 行政説明 新潟県の概況・生活支援体制整備事業について
13:10～ 13:40 (30分)	3 講演 「SCを中心とした地域住民と 地域の多様な主体との連携について」 【講師】公益財団法人さわやか福祉財団 常務理事・共生社会推進リーダー 鶴山 芳子 氏
13:40～ 14:25 (45分)	4 事例発表 (1) 村上市協議体「互近所ささえ～る隊」について 村上市介護高齢課 主幹 田中 加代子 氏 (2) 民間企業等との連携事例について 社会福祉法人燕市社会福祉協議会 渡邊 誠 氏(第1層SC)
14:25～ 14:35 (10分)	休憩
14:35～ 15:55 (80分)	5 交流会 (1) 新たな出会い・意見交換（市町村混合グループ） (2) (1)の情報を持ち寄って検討（近隣圏域グループ） (3) 全体共有
15:55～ 16:00 (5分)	6 まとめ・事務連絡
16:00	閉会

※講演・事例発表の標題はいずれも仮題です。

※プログラムは当日までに一部変更となる場合があります。